

震度 4 以上の地震・警戒レベル 4 以上の警報発生時の訓練要領

2020 年 6 月 30 日

2022 年 8 月 30 日改定

横浜市アマチュア無線非常通信協力会戸塚区支部

0. はじめに

横浜市アマチュア無線非常通信協力会戸塚区支部では、震度 5 強以上の地震が発生し電話が不通状態を確認したときに「災害情報の収集伝達」の行動を起こすこととしている。(非常時に於ける行動マニュアル(戸塚区支部) 2016 年 9 月 30 日改訂版 参照)

本要領は、この行動に向けての訓練の一環として地震などの発生時点で行う情報伝達訓練内容を明確にする。

1. 訓練開始タイミング

以下のいずれかの状態が発生した場合、本訓練を実施する。

(1) 緊急地震速報(携帯電話の通報)が送られてきた場合(注)

携帯電話の緊急地震速報は、携帯電話各社が気象庁が発信する緊急地震速報を利用して、震度 5 弱以上と推定した地震の際に震度 4 以上が予想される地域の携帯に一斉に知らせる

(2) 戸塚区において震度 4 以上の地震が観測された場合(注)

テレビ・ラジオ・インターネット等の公共放送から発せられた地震情報において、戸塚区において震度 4 以上が観測されたとの報道があった場合

(3) 横浜市に大雨・洪水警報などが出され、戸塚区内において避難勧告・避難指示(警戒レベル 4)が出された場合

(注) 震度 5 強以上の場合は、非常時の行動に移行すること

2. 訓練内容

以下の(1)～(3)の手順により訓練を実施する。非常通信訓練文面例は別紙 1 参照。

訓練はキー局の統制のもと行うものとする。

(1) 訓練開始時

- ・キー局は 3 項の伝達方法に記載された周波数においてその個人のコールサインにて訓練開始を宣言する。
- ・キー局は訓練に参加できる会員の把握を行う。(チェックイン方式)
参加局はチェックイン時に運用場所を合わせて報告する。

(2) 災害情報の収集

- ・キー局は、チェックインした会員から災害情報の収集を行う。
- ・災害情報は、各会員の自宅及び自宅周辺の建物の崩壊、道路の破損状況などを報告する。

(3) 訓練の終了

キー局は、すべて参加局からの情報が収集できた時点で、訓練の終了を宣言する。

(4) 訓練実施結果の報告

訓練終了後、キー局は訓練実施報告書（別紙2参照）を作成し、速やかに支部長及び防災訓練担当役員に報告すると共に、戸塚アマチュア無線クラブのメーリングリストにて訓練結果を連絡する。

3. 使用周波数

会員間の情報伝達は、438.48MHzにて行う。なお、438.48MHzが使用できない場合は、キー局は438.48MHz±20KHz、又は±40KHzで連絡周波数の再設定を行う。

4. キー局

キー局の優先順位は以下の通りとする

JA0FFP/1 → JA1JYS → JH1OAI → JA1JSC

なお、上記局が運用されない場合は、会員局は代行キー局としてキー局の役割を遂行できるものとし、複数の代行キー局が運用可能な場合は、相互の協議の上、優先局を決めるものとする。

【改定記録】

2020.6.30 新規作成

2021.3.13 改版（非常通信訓練文面例追加、キー局見直し他）

2022.5.28 改定 r（3項 使用周波数変更）

2022.8.30 改定（3項 使用周波数変更）

非常通信訓練文面例

(訓練開始の宣言)

キー局：ただいま戸塚区において震度 4 以上の地震が発生しました。横浜市アマチュア無線非常通信協力会戸塚区支部各局、こちらはキー局 JX1YYY です。これより非常通信訓練を開始します。クラブ員の皆さん、まずご自分・ご家族の安全を確認してください。

(参加局の確認)

キー局：この周波数をお聞きの局長さんいらっしゃいますでしょうか？こちらはキー局 JX1YYY です。コールサイン、QTH、人命などに関する緊急連絡事項の有無をレポートください、受信します。

参加局：こちらは JZ1XXX です。戸塚町です。緊急連絡事項はありません。

キー局：了解しました JZ1XXX、戸塚町。こちらはキー局 JX1YYY。緊急連絡事項なし確認しました。ただいま、非常通信訓練実施中、他、お聞きの局長さんいらっしゃいますでしょうか？(必要に応じて；コールサイン、QTH、人命などに関する緊急連絡事項の有無をレポートください) こちらはキー局 JX1YYY 受信します。

上記の交信を繰り返し、参加局を確認する。

なお、参加時点で人命など影響すると思われる連絡事項はその時点で吸い上げる。

(災害情報などの収集)

キー局：他にお聞きの局長さんいらっしゃいますでしょうか？

こちらはキー局 JX1YYY です。(ブレイク)

他にいらっしゃらないようなので、災害状況などの確認を行います。

(以下の内容繰り返し、参加局からの情報収集を行う)

キー局：JZ1XXX 局、災害情報など有りますでしょうか？どうぞ

参加局：こちらは JZ1XXX、戸塚町です。特に被害などはありません。

(災害が発生している場合など：災害状況を報告)

キー局：了解、特に被害無し確認しました。次に JY1ZZZ 局 お願いします。どうぞ

(尚、キー局は適宜未参加局の確認を行うこと。)

キー局：ただいま、非常通信訓練実施中です。他にお聞きの局長さんはいらっしゃいますでしょうか？

こちらはキー局 JX1YYY 受信します。

(訓練の終了)

全ての参加局から情報を吸い上げた時点で訓練終了に移行する。

キー局：他にお聞きの局長さんいらっしゃいますでしょうか？

こちらはキー局 JX1YYY です。(ブレイク)

他にいらっしゃらないようなので、これにて訓練を終了いたします。

尚、本日の参加は (以下 参加局の読み上げ) 以上 MM 局でした
各局ありがとうございました。以上で訓練を終了します。

尚、訓練の終了に関して、実際に地震などが発生している場合は、災害状況などが拡大する可能性などを鑑み、キー局の判断で延長することができる。その場合、キー局はどの程度の時間、終了を延長するか参加局に宣言すること。また、適宜キー局は以下の文面にて状況の確認を行うこと。

キー局：ただいま、非常通信訓練実施中です。未参加の局、新たな情報をお持ちの局がいらっしゃいましたらレポートください。こちらはキー局 JX1YYY 受信します。

訓練実施報告書

訓練日時	令和 年 月 日 () : ~ :			
	(西暦)			
訓練開始事由	地震発生 (緊急地震速報、震度 4 以上の報道) 水害その他 ()			
キー局		使用周波数	MHz	
交信情報				
項番	参加局	運用場所	報告内容 (災害状況など)	備考
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
【その他 報告事項など】				